



「狭あい道路の拡幅」について
箴島 かおる 議員

問 本市が暮らしやすく快適な生活環境を実現するためには、住宅地などの道路は、消防車や救急車などの緊急車両が通れるような幅員の確保が必要だと思うが、本市としては、どのような取組をされているのか。

答 狭あい道路については、農道や古くからの集落内の生活道路など、いまだ数多くあることは認識しています。狭あい道路の拡幅については、長い年月と多大な事業費を要しますが、重要な課題であり、今後も継続的、計画的に推進していきます。

問 建築基準法で、新築や改築時には、4m以上の幅員を確保することが義務付けられて以来、70年以上も経過しているにもかかわらず、本市の住宅の約半数が、4m未満の道路に接している現実をどのように捉えているか。

答 本市では、平成21年4月に、セットバック要綱を定めて、適切な運用に努めています。目に見えるような効果は実感しにくいように感じますが、狭あい道路の解消は少しずつではありますが進んでいます。

問 セットバック要綱で、セットバックされた後退用地を地権者が自己管理する場合は、その用地を道路としての用途以外に使わないと本市に誓約されているが、誓約書どおりに自己管理がなされているか、確認は行っているか。

答 セットバック用地は、自己管理をすることの誓約書を提出されていることから、その後の直接的な確認は行っていません。誓約が守られていない場合には、県と連携し、現地でセットバックについての指導を行うことになると考えています。



「大川の駅」の計画について（第4弾）
大川市斎場における火葬後の状況について
永島 幸夫 議員

問 有明海沿岸道路が諸富インターチェンジまで開通すれば、大野島インターチェンジを利用する車は激減するのでは。広域物流ネットワークが強化され、人の動きは大川の駅へ向かず、本市における経済効果は皆無ではないのか。

答 地域高規格道路の延伸により、広域物流ネットワークが強化され、道路通行車両は増加します。有明海沿岸道路の延伸で大きくなる流れを、さらに大きい奔流として、その奔流のエネルギーを本市をはじめ環有明海地域の発展の糧とするために大川の駅を整備するものです。大川の駅の施設利用者数は年間100万人と想定しています。大川の駅のうち道の駅の概算事業費は49億6千600万円と算出しています。時期は未定ですが、今後、必要な段階で用地取得に向けた地元説明会を開催する予定と

問 大川市斎場における火葬後の遺灰、貴金属の件について、本年1月22日の西日本新聞報道によれば、火葬後の遺灰から貴金属を取り出し活用する動きが各地の自治体に広がっている。熊本市では1億4千万円相当、横浜市では約1億8千万円の収入があったとのこと。本市の取り組みは。

答 火葬件数は毎年500件ほどで推移しています。残骨灰の処理費は指定管理業務の中に含まれ、処理費は0円ですが、指定管理者から委託業者へ供養費として1万円を支払っているとのこと。取引量も年1回であり、貴金属の買取価格の変動、残骨灰の処理費及び売却、処理に伴う事務費を長期的に勘案しますと安定的に収益を上げることは難しいと考えられ、導入の予定はありません。

永島幸夫議員からのお詫びの発言

私が3月11日、本会議場における一般質問の中で、職業差別につながる不適切な発言により、皆様に変な不快な思いを与えましたことに対し深く陳謝いたします。

今後、発言の際には、不適切な発言を行うことがないように十分心がけてまいりますので、お許しいただきますようお願いいたします。この場をお借りして謝罪いたします。

平木議長からのお詫びの発言

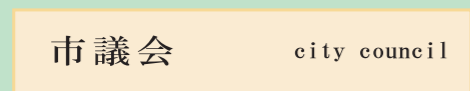
本会議において、一部の議員に差別的な発言があり、これを聞かれた多くの方々に不快な思いをさせてしまいました点につき、当市議会を代表して深くお詫び申し上げます。

当市議会は、あらゆる差別について、これを容認するものではありません。今後、同様のことが発生しないよう努めてまいります。

次の市議会定例会は、開会日を6月13日（月）に、一般質問を6月16日（木）、17日（金）に、予定しています。

インターネットによる議会中継も行います。「パソコン・スマートフォン・タブレット」で議会映像を視聴できますので、ぜひご家庭でご覧ください。

大川市HPの「市議会」バナーを押す。



市議会HP下部の「インターネット中継」を押す。



大川市議会「インターネット中継」から視聴できます。

ホームページアドレス
<http://www.okawa-city.stream.jfit.co.jp/>



QRコードを読み取ると、映像配信を簡単にご覧いただくことができます。

QRコードは、(株)デンソーウェブの登録商標です。

大川市議会 検索



※ 議会の日程は変更になることもありますので、詳しくは、議会事務局にお問い合わせください。(TEL 85-5622 直通)